

パオロ・タヴィアーニ

Paolo Taviani

生年月日 1931/11/08

出身地 イタリア

関連人物 リナ・ネルリ・タヴィアーニ（妻）
ヴィットリオ・タヴィアーニ（兄）

【バイオグラフィ】

■幼い頃から音楽教育を受けヴァイオリンを学ぶ。一家がピサに移住するとその高校、大学へ通い、文学を専攻した。48年にロベルト・ロッセリーニの「戦火のかなた」に感化され、兄のヴィットリオと映画作りをめざすようになる。大学を中退後は、ローマに出てドキュメンタリー映画を撮りつつ、ヴァレンティーノ・オルシーニと共同監督作品を何本か発表。67年より兄弟だけで長編劇映画を監督しはじめ、77年の「父／パードレ・パドローネ」がカンヌ映画祭でグランプリを受賞。他に「サン★ロレンツォの夜」、「グッドモーニング・バビロン!」、「フィオリーレ／花月の伝説」などがある。兄弟でカット数の半分ずつを演出するという独特の方法が特徴。

【フィルモグラフィ】

モリコーネ 映画が恋した音楽家 (2022)	出演
水と砂糖のように (2016)	出演
素晴らしきボッカッチョ (2015)	監督
塀の中のジュリアス・シーザー (2012)	監督, 脚本
ひばり農園 (2007)	監督
サンフェリーチェ／運命の愛 (2004)	監督, 脚本
復活 (2001)	監督, 脚本
明日、陽はふたたび (2000)	出演 : 文化大臣
笑う男 (1998)	監督, 脚本
ある貴婦人の恋 (1996)	監督, 脚本
フィオリーレ／花月の伝説 (1993)	監督, 脚本
太陽は夜も輝く (1990)	監督, 脚本
グッドモーニング・バビロン! (1987)	監督, 脚本
カオス・シチリア物語 (1984)	監督, 脚本
サン★ロレンツォの夜 (1982)	監督, 脚本
父／パードレ・パドローネ (1977)	監督, 脚本
アロンサンファン／気高い兄弟 (1974)	監督, 原案, 脚本
蠍座の星の下で (1969)	監督
ああ離婚 (1963)	監督, 脚本